

沖縄及び北方問題に関する特別委員会

委員一覧 (20名)

委員長	黒岩	宇洋 (民主)	佐藤	泰三 (自民)	藤本	祐司 (民主)
理事	有村	治子 (自民)	伊達	忠一 (自民)	山根	隆治 (民主)
理事	西銘	順志郎 (自民)	西田	吉宏 (自民)	遠山	清彦 (公明)
理事	主濱	了 (民主)	橋本	聖子 (自民)	渡辺	孝男 (公明)
理事	円	より子 (民主)	脇	雅史 (自民)	紙	智子 (共産)
	秋元	司 (自民)	小川	勝也 (民主)	大田	昌秀 (社民)
	魚住	汎英 (自民)	喜納	昌吉 (民主)		(19. 1. 25 現在)

(1) 審議概観

第166回国会において、本特別委員会に付託された法律案はなかった。
また、本特別委員会付託の請願1種類1件を採択した。

〔国政調査等〕

3月14日、沖縄及び北方問題に関しての施策について、高市内閣府特命担当大臣、麻生外務大臣から所信を聴取した。また同日、第165回国会閉会後の1月11日及び12日に実施した北方領土及び隣接地域の諸問題等に関する実情調査のための委員派遣について、派遣委員より報告を聴取した。

3月19日、沖縄及び北方問題に関しての施策について質疑を行い、与那国島など国境の島で住民が安心して暮らせる施策の必要性、沖縄に企業等のバックアップセンターを作る施策を推進する意義、沖縄の金融特区の活用策、復帰後の沖縄と全国との所得格差が容易に縮小しない理由、那覇空港の国際競争力についての認識、地上デジタル放送移行に際し宮古・八重山地域で地元民放3社が視聴できる環境整備、普天間飛行場移設が難航することに伴う嘉手納以南の基地再編問題への対応、沖縄入港船舶に対する入国審査緩和特区申請の却下理由及び入港客船に対する今後の入管体制、在日米軍再編に伴う訓練移転による沖縄の負担軽減の有無、北方領土返還運動の啓発と教育との連携についての沖北担当大臣の所見、日ロ戦略対話及び日ロ首脳会談に対する外務大臣の所見、地元からの北方領土問題解決に向けた取組を行うための再構築提言書への政府の対応などが取り上げられた。

3月22日、予算委員会から委嘱された平成19年度内閣府(内閣本府(沖縄関係経費)、北方対策本部、沖縄総合事務局)予算等の審査を行い、現段階での普天間飛行場の移設に伴う進捗状況、再編実施のための日米のロードマップに記される6施設の土地返還の詳細計画の策定状況、沖縄における若年層の雇用促進と人材育成についての施策、沖縄における母子家庭に対する就労支援、沖縄の観光客増加に伴う関連産業での人材育成、沖縄の伝統工芸・文化の後継者育成、沖縄振興開発のためのこれまでの巨額な予算投下が沖縄の自立につながっていない理由、沖縄関係予算一括計上分の県への移

議、北方領土返還に向けた青少年への啓発の具体的な取組、本年2月の安倍総理とフラトコフ首相との会談における北方領土問題の協議の概要、市立根室病院の医療体制の確保、ロシアのトロール船による漁具被害などについて質疑を行った。

(2) 委員会経過

○平成19年1月25日(木)(第1回)

- 特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○平成19年3月14日(水)(第2回)

- 沖縄及び北方問題に関するの施策に関する件について高市内閣府特命担当大臣及び麻生外務大臣から所信を聴いた。
- 派遣委員から報告を聴いた。

○平成19年3月19日(月)(第3回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 沖縄及び北方問題に関するの施策に関する件について麻生外務大臣、高市内閣府特命担当大臣、田村内閣府大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕西銘順志郎君(自民)、藤本祐司君(民主)、遠山清彦君(公明)、紙智子君(共産)

○平成19年3月22日(木)(第4回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成十九年度一般会計予算(衆議院送付)
平成十九年度特別会計予算(衆議院送付)
平成十九年度政府関係機関予算(衆議院送付)
(内閣府所管(内閣本府(沖縄関係経費)、北方対策本部、沖縄総合事務局)及び沖縄振興開発金融公庫)について高市内閣府特命担当大臣から説明を聴いた後、同大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕秋元司君(自民)、円より子君(民主)、藤本祐司君(民主)、渡辺孝男君(公明)、紙智子君(共産)、近藤正道君(社民)

本委員会における委嘱審査は終了した。

○平成19年7月5日(木)(第5回)

- 請願第1463号は、採択すべきものにして、内閣に送付するを要するものと審査決定した。
- 沖縄及び北方問題に関するの対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。